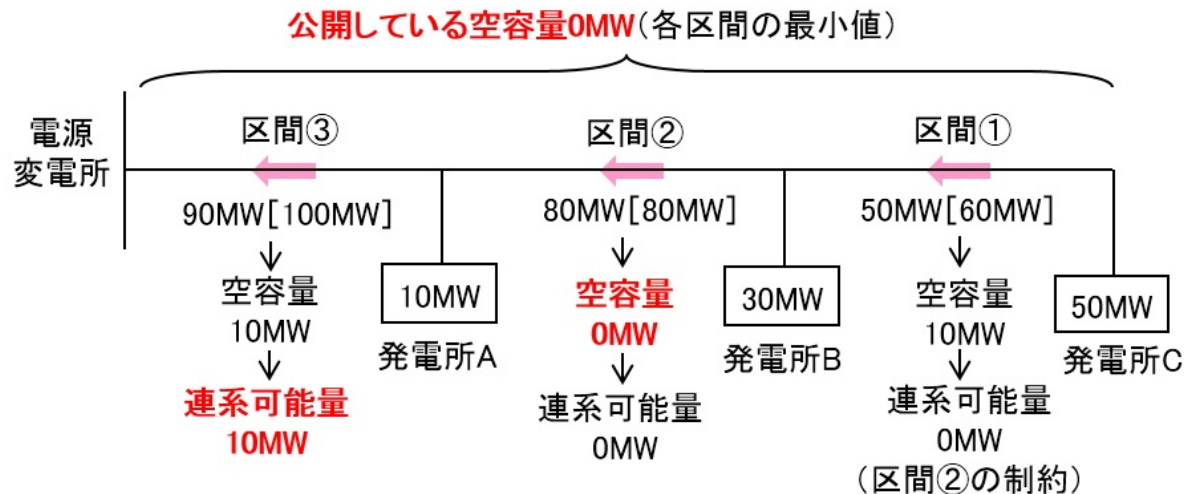


空容量マッピング利用上の留意点

- 本資料は 2025年5月4日 時点における系統状況から作成しております。
- 空容量は目安※であるため、系統連系の前には、接続検討(要申込み)による詳細検討が必要となります。
- 原則として熱容量に基づく空容量を記載しておりますので、その他の要因(電圧や系統安定度など)により系統連系制約が生じる場合があります。
- 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、受電電力が空容量の範囲内であっても、過去の増強工事費の一部を遡ってご負担いただく場合があります。
- 公表することにより、テロ等による社会的な大きな影響を受けることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報は公開しておりません。
- 個別の電力供給契約が特定可能な第三者情報は公開しておりません。

※公開している空容量と連系可能量が異なる例

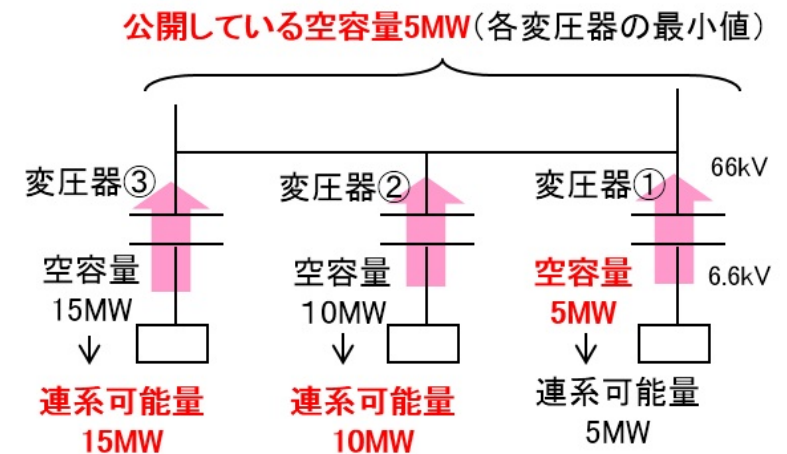
例1) 送電線



[]内の値は設備容量

・送電線の場合は連系可能量0MWであっても、系統混雑時において発電設備等を出力制御していただくことを前提としたノンファーム型接続により、系統に連系が可能となります。

例2) 配電用変電所



154kV, 66kV, 22kV系統空容量マッピングの記載方法について

○既にお申し込みを頂いている発電設備の連系状況を踏まえ、以下の凡例で系統の空容量を示しております。

※空容量の数値[MW]については、別紙「空容量一覧表」を参照願います。

— 平常時出力制御 *1 が発生する可能性のある系統 *2

平常時出力制御が発生する可能性については、想定潮流の合理化の考え方*に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定しております。

* https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryou.html

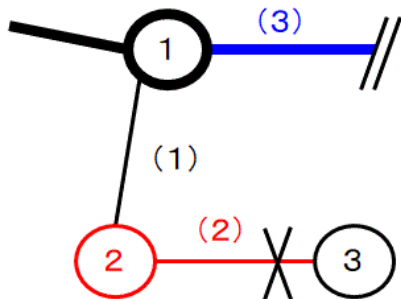
— 空き容量が無く、N-1電制が適用不可能であり、今後新規電源の申込によって平常時出力制御が発生する可能性のある系統 *3

— 平常時出力制御が発生する可能性が当面低い系統

*1 系統容量の制約による出力制御

*2 ノンファーム型接続が必要になる系統であっても、別途N-1電制が必要となる場合がある

*3 電源接続案件一括検討プロセスを実施中の系統、増強工事中の系統等を含む



①, ②, ③ : 変電所の設備番号

(1), (2), (3) : 送・配電線の設備番号

○「154kV, 66kV, 22kV系統空容量マッピング」は

特別高圧にて連系予定発電設備を対象としております。

空容量マッピング	対象発電設備
154kV	50,000kW以上にて連系予定の発電設備
66kV	10,000kW以上, 50,000kW未満にて連系予定の発電設備
22kV	2,000kW以上, 10,000kW未満にて連系予定の発電設備

【凡例: 154kVマップ】

変電所	154kV	○
開閉所	154kV	⊗
周波数変換設備		⬮
交直変換設備		⬮
送電線	154kV	—
発電所	154kV	□

【凡例: 66kVマップ】

変電所	○
送電線	—
常時開放箇所	// ×

【凡例: 22kVマップ】

変電所	○
配電線	—

- ・セキュリティ等の理由により、系統の一部を記載していない都県がございます。
- ・破線で示した送電線・変電所は他社設備です。

資料作成日 2025年5月9日

転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

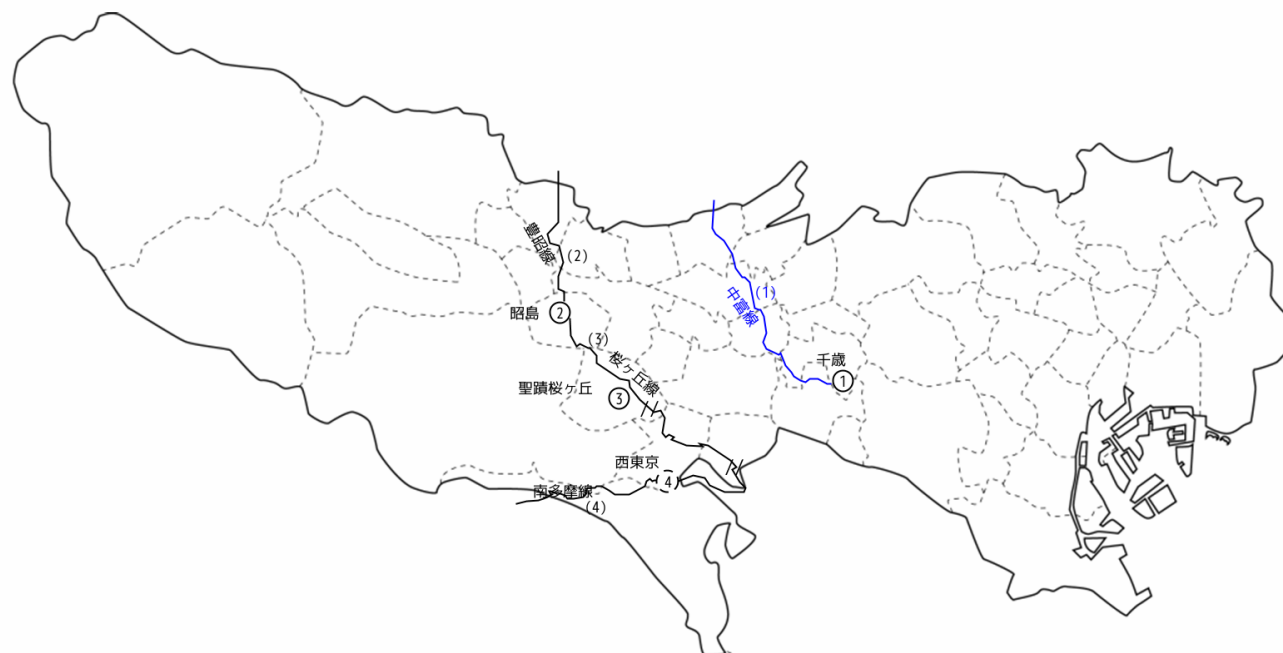
送電線運用容量一覧表の留意事項について

- (1) 空容量と平常時出力制御の可能性は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。
その結果、空容量と平常時出力制御の可能性が変更となる場合があります。
- (2) 原則として熱容量に基づく空容量と平常時出力制御の可能性を記載しております。
その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (3) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。
なお、N-1電制は費用便益評価により設置判断されるため、N-1電制適用可能性ありでも設置されるとは限りません。
また、適用不可の場合の理由は以下の通りです。
 - #1 基幹系ループ系統のため
 - #2 1回線送電線のため
 - #3 安定度制約のため(制約が確認できているもの)
- (4) N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量(上位系考慮なし)の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可能量が変更となる場合があります。
- (5) 平常時出力制御の可能性のある設備欄は、平常時出力制御が発生する可能性について、想定潮流の合理化の考え方*に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定し、該当設備を記載しております。
* https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryoku.html
- (6) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開していません。
- (7) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量、N-1電制可否、N-1電制可能量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。
- (8) 送電線名に発電所名、需要者名等が含まれている場合には、送電線名を「送電線」としております。
- (9) 電力広域的運営推進機関から示された「想定潮流の合理化」については、順次詳細検討の結果を反映させて参ります。
- (10) 平常時出力制御の可能性の有無に関わらず、ノンファーム型接続適用電源となります。(低圧10kW未満の電源を除く。)
- (11) 予想潮流については「需要・送配電に関する情報」をご覧ください。なお、2023年度末から順次公開範囲を拡大する予定です。
- (12) 既設電源アクセス線に新規電源が連系する際、系統増強が必要になる場合があります。
詳細については、系統アクセス検討の中でお示しします。
※電力広域的運営推進機関が公表している「系統の接続および利用ルールについて～ノンファーム接続～*」でも、新規電源連系時のアクセス線等の取扱いが整理されています。
* <https://www.occto.or.jp/grid/business/setsuzoku.html#non-firm>

変電所運用容量一覧表の留意事項について

- (1) 空容量と平常時出力制御の可能性は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。
その結果、空容量と平常時出力制御の可能性が変更となる場合があります。
- (2) 原則として熱容量に基づく空容量と平常時出力制御の可能性を記載しております。
その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (3) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。
なお、N-1電制は費用便益評価により設置判断されるため、N-1電制適用可能性ありでも設置されるとは限りません。
また、適用不可の場合の理由は以下の通りです。
 - #1 基幹系ループ系統のため
 - #2 1バンク変電所(分割運用等含む)のため
 - #3 配電用変電所のため
 - #4 安定度制約のため(制約が確認できているもの)
- (4) N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量(上位系考慮なし)の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可能量が変更となる場合があります。
なお、高圧系統に接続される電源の場合、N-1電制は対象外となります。
- (5) 平常時出力制御の可能性のある設備欄は、平常時出力制御が発生する可能性について、想定潮流の合理化の考え方*に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定し、該当設備を記載しております。
* https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryoku.html
- (6) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開しておりません。
- (7) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量、N-1電制可否、N-1電制可能量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。
- (8) 電力広域的運営推進機関から示された「想定潮流の合理化」については、順次詳細検討の結果を反映させて参ります。
- (9) 平常時出力制御の可能性の有無に関わらず、ノンファーム型接続適用電源となります。(低圧10kW未満の電源を除く。)
- (10) 予想潮流については「需要・送配電に関する情報」をご覧ください。なお、2023年度末から順次公開範囲を拡大する予定です。
- (11) 既設電源アクセス線に新規電源が連系する際、系統増強が必要になる場合があります。
詳細については、系統アクセス検討の中でお示しします。
※電力広域的運営推進機関が公表している「系統の接続および利用ルールについて～ノンファーム接続～*」でも、新規電源連系時のアクセス線等の取扱いが整理されています。
* <https://www.occto.or.jp/grid/business/setsuzoku.html#non-firm>

東京都(多摩地区) 系統連系空容量マッピング ～154kVの電力系統～

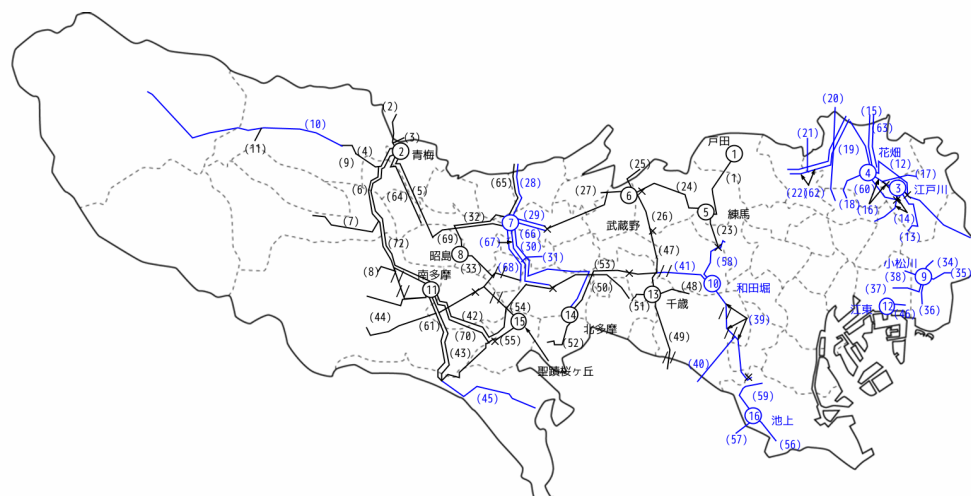


送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
									当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
東京都(多摩地区)	154kV	1	中富線	154	2	1360	770	熱容量	680	0	可	590	有り	-	送108	※4 上位系(送108)による制約
東京都(多摩地区)	154kV	2	豊昭線	154	2	1972	1130	熱容量	986	512	可	842	-	-	-	※4
東京都(多摩地区)	154kV	3	桜ヶ丘線	154	2	986	565	熱容量	493	493	可	421	-	-	-	※4
東京都(多摩地区)	154kV	4	南多摩線	154	2	514	290	熱容量	24	13	可	224	-	-	-	※4

東京都(多摩地区)

運用容量一覧表～ 154kV の特高設備 ～

変電所 No			変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
				一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
東京都(多摩地区)	154kV	1	千歳	154	66	4	752	706	熱容量	493	493	可	46	-	-	-	※3※6
東京都(多摩地区)	154kV	2	昭島	154	66	3	372	225	熱容量	228	228	可	147	-	-	-	※2※6
東京都(多摩地区)	154kV	3	聖蹟桜ヶ丘	154	66	2	378	228	熱容量	228	228	可	150	-	-	-	※6
東京都(多摩地区)	154kV	4	西東京	275	154	4	1257	800	熱容量	67	65	可	470	-	-	-	※3※6



東京都(多摩地区)

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
							当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
東京都(多摩地区)	66kV 1 練馬線	66	2	182	103	熱容量	91	91	可	79	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 2 飯能今井線	66	2	372	212	熱容量	186	164	可	160	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 3 上ノ原線	66	2	372	212	熱容量	178	164	可	160	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 4 新町線	66	2	336	219	熱容量	150	150	可	117	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 5 昭島線	66	2	116	71	熱容量	58	58	可	45	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 6 秋留線	66	2	132	74	熱容量	66	66	可	58	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 7 大久野線	66	2	94	54	熱容量	46	46	可	40	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 8 犬目線	66	2	132	74	熱容量	66	66	可	58	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 9 秋留線	66	2	122	72	熱容量	36	36	可	48	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 10 奥多摩線	66	1	46	46	熱容量	0	0	不可 #2	－	有り	－	－	※1
東京都(多摩地区)	66kV 11 送電線	66	1	32	32	熱容量	18	18	不可 #2	－	－	－	－	※1
東京都(多摩地区)	66kV 12 花総線	66	2	372	212	熱容量	186	0	可	160	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 13 奥戸線	66	2	378	207	熱容量	189	0	可	171	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 14 隅田線	66	2	168	94	熱容量	64	0	可	74	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 15 花葛線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	0	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 16 青井線	66	2	168	94	熱容量	83	0	可	74	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 17 東亀有線	66	2	244	133	熱容量	122	0	可	111	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 18 北千住線	66	2	242	133	熱容量	121	0	可	0	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 19 足立線	66	2	166	93	熱容量	83	0	可	73	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 20 東尾久線	66	2	294	162	熱容量	147	0	可	0	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 21 領家線	66	2	168	94	熱容量	84	0	可	74	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 22 鹿浜線1,2号	66	2	230	130	熱容量	115	0	可	100	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 23 野方線	66	2	260	142	熱容量	130	130	可	118	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 24 武練線	66	2	332	232	熱容量	166	166	可	100	－	－	－	※4

東京都(多摩地区)

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
							当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
東京都(多摩地区)	66kV 25 朝霞線	66	2	350	226	熱容量	175	175	可	124	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 26 吉武線	66	2	444	254	熱容量	222	222	可	190	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 27 久留米線	66	2	372	203	熱容量	186	186	可	169	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 28 所沢線	66	2	294	167	熱容量	146	0	可	127	有り	－	送117	※4 上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 29 小平線1,2号	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	－	送117	※4 上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 30 国分寺線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	－	送117	※4 上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 31 国分寺南線	66	2	132	74	熱容量	66	0	可	58	有り	－	送117	※4 上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 32 村山線	66	2	154	93	熱容量	77	77	可	61	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 33 昭柴線・多摩橋線	66	2	168	92	熱容量	83	83	可	76	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 34 一之江線	66	2	220	129	熱容量	110	0	可	91	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 35 篠崎線	66	2	220	129	熱容量	109	0	可	91	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 36 長島線	66	2	122	68	熱容量	61	0	可	0	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 37 葛西橋線	66	2	96	58	熱容量	48	0	可	38	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 38 船堀橋線	66	2	90	55	熱容量	45	0	可	35	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 39 駒沢線	66	2	166	93	熱容量	83	0	可	73	有り	－	送144, 送92	※4 上位系(送92)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 40 都南線	66	2	370	203	熱容量	185	0	可	0	有り	－	送144, 送92	※4 上位系(送92)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 41 高井戸線	66	2	434	287	熱容量	217	0	可	147	有り	－	送108	※4 上位系(送108)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 42 府中線	66	2	132	74	熱容量	66	66	可	58	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 43 西平山線・高幡線	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 44 八王子線	66	2	184	104	熱容量	91	91	可	80	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 45 鶴川線	66	2	132	74	熱容量	0	0	可	58	有り	－	送144, 送92	※4 上位系(送92)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 46 送電線	66	2	104	60	熱容量	52	0	可	44	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 47 三井&吉祥寺線	66	2	442	257	熱容量	221	221	可	185	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 48 北烏山線	66	2	370	212	熱容量	185	185	可	158	－	－	－	※4

東京都(多摩地区)

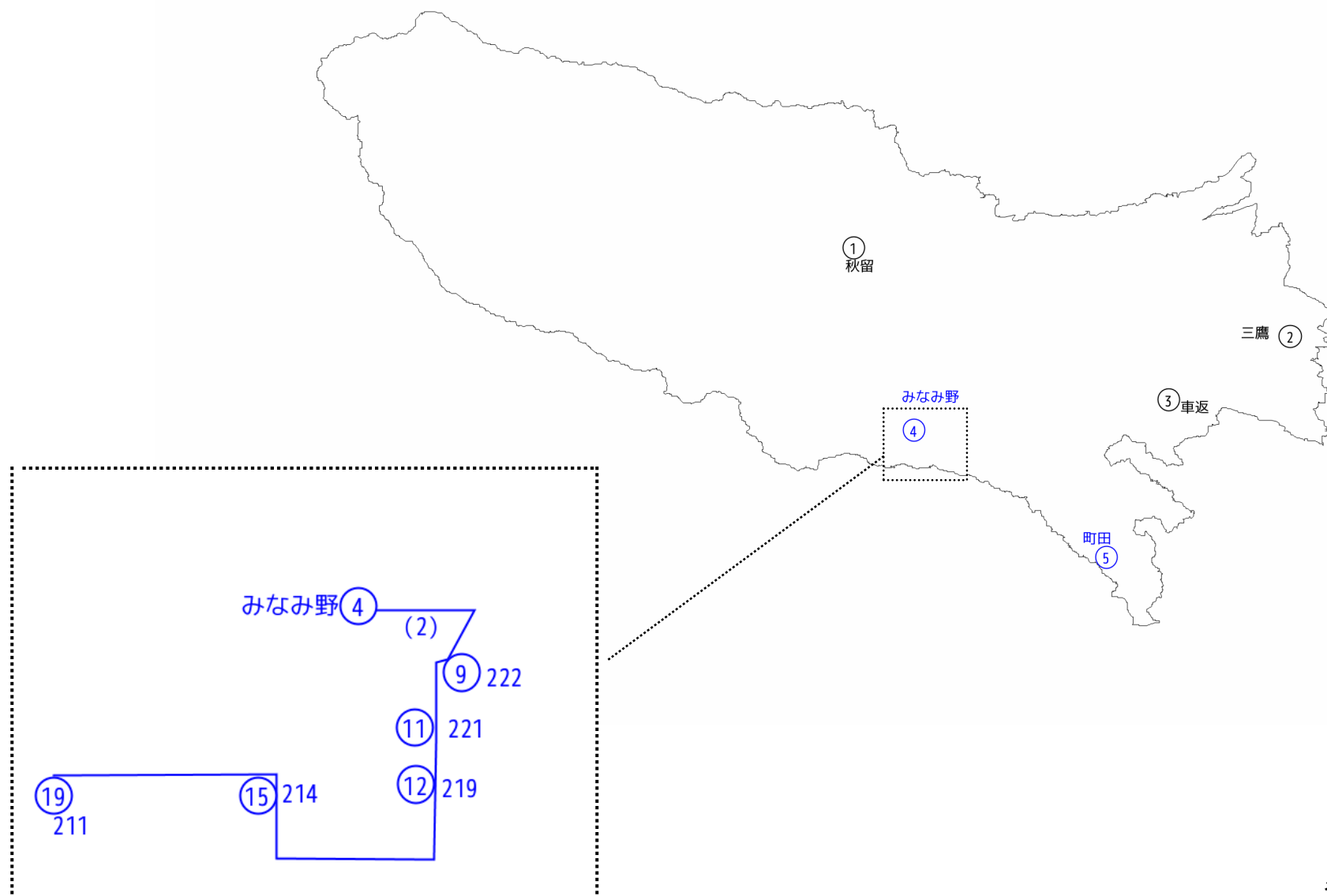
運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考	
							当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備		
東京都(多摩地区)	66kV 49	千南線	66	2	168	94	熱容量	54	54	可	74	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 50	久我山線	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 51	北歳線	66	2	150	81	熱容量	75	75	可	69	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 52	稲城線	66	2	184	104	熱容量	86	86	可	80	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 53	車返線	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 54	百草線	66	2	444	254	熱容量	222	222	可	190	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 55	桜ヶ丘落合線	66	2	256	210	熱容量	128	128	可	46	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 56	安方線	66	2	176	105	熱容量	88	0	可	71	有り	－	変18, 送100, 送105	※4 上位系(送105)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 57	相武線	66	2	102	80	熱容量	51	0	可	22	有り	－	変18, 送100, 送105	※4 上位系(送105)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 58	杉並線	66	2	182	103	熱容量	91	0	可	79	有り	－	送108	※4 上位系(送108)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 59	千鳥線	66	2	176	102	熱容量	80	0	可	74	有り	－	変18, 送100, 送105	※4 上位系(送105)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 60	花川線	66	2	354	195	熱容量	177	0	可	159	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 61	長沼線・小比企線	66	2	372	212	熱容量	186	186	可	160	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 62	鹿浜線3,4号	66	2	230	130	熱容量	112	0	可	100	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 63	横堀線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	0	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 64	福生線	66	2	372	212	熱容量	185	185	可	160	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 65	東大和線	66	2	260	146	熱容量	130	130	可	114	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 66	小平線3,4号	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	－	送117	※4 上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 67	高木線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	－	送117	※4 上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 68	多摩橋線	66	2	402	256	熱容量	201	0	可	21	有り	－	送117	※4 上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区)	66kV 69	拝島線	66	2	184	104	熱容量	86	58	可	80	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 70	由木線	66	2	372	212	熱容量	186	186	可	160	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 72	青梅南多摩線	66	2	186	186	熱容量	185	185	可	0	－	－	－	※4
東京都(多摩地区)	66kV 73	北八王子線	66	2	142	142	熱容量	142	142	可	0	－	－	－	※4

東京都(多摩地区)

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

変電所 No				変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
					一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
東京都(多摩地区)	66kV	1		戸田	154	66	3	564	456	熱容量	456	456	可	108	－	－	－	※2※6
東京都(多摩地区)	66kV	2		青梅	275	66	3	851	680	熱容量	680	680	可	171	－	－	－	※2※6
東京都(多摩地区)	66kV	3		江戸川	154	66	2	285	171	熱容量	171	0	可	114	有り	－	送47	※6 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
東京都(多摩地区)	66kV	4		花畑	154	66	4	691	627	熱容量	627	0	可	64	有り	－	送47	※3※6 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
東京都(多摩地区)	66kV	5		練馬	275	66	3	853	684	熱容量	684	684	可	169	－	－	－	※2※6
東京都(多摩地区)	66kV	6		武蔵野	154	66	4	756	679	熱容量	679	679	可	77	－	－	－	※3※6
東京都(多摩地区)	66kV	7		多摩	275	66	4	867	749	熱容量	749	0	可	118	有り	－	送117	※3※6 上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区)	66kV	8		昭島	154	66	3	372	225	熱容量	225	225	可	147	－	－	－	※2※6
東京都(多摩地区)	66kV	9		小松川	154	66	3	557	456	熱容量	456	0	可	101	有り	－	送47	※2※6 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
東京都(多摩地区)	66kV	10		和田堀	154	66	3	565	456	熱容量	456	0	可	109	有り	－	送108	※2※6 上位系(送108)による制約
東京都(多摩地区)	66kV	11		南多摩	275	66	4	941	791	熱容量	791	400	可	150	－	－	－	※6
東京都(多摩地区)	66kV	12		江東	275	66	3	467	342	熱容量	342	0	可	125	有り	－	送47	※2※6 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
東京都(多摩地区)	66kV	13		千歳	154	66	4	752	706	熱容量	684	493	可	46	－	－	－	※3※6
東京都(多摩地区)	66kV	14		北多摩	275	66	3	563	451	熱容量	451	400	可	112	－	－	－	※2※6
東京都(多摩地区)	66kV	15		聖蹟桜ヶ丘	154	66	2	378	228	熱容量	228	228	可	150	－	－	－	※6
東京都(多摩地区)	66kV	16		池上	275	66	3	851	684	熱容量	684	0	可	167	有り	－	変18, 送100, 送105	※2※6 上位系(送105)による制約
東京都(多摩地区)	66kV	17		城南	275	66	3	570	456	熱容量	380	380	可	114	－	－	－	※2※6
東京都(多摩地区)	66kV	18		豊島	275	66	3	570	456	熱容量	380	0	可	114	有り	－	送52, 送125, 送126	※2※6 上位系(送126)による制約
東京都(多摩地区)	66kV	19		新豊洲	275	66	2	570	342	熱容量	285	0	可	228	有り	－	送47	※6 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約



送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
							当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
東京都(多摩地区) 22kV 1	君田線	22	1	10	10	熱容量	0	0	不可 #2	-	有り	-	-	※1
東京都(多摩地区) 22kV 2	菖蒲線	22	1	10	10	熱容量	0	0	不可 #2	-	有り	-	-	※1

東京都(多摩地区)

運用容量一覧表～ 22kV の特高設備 ～

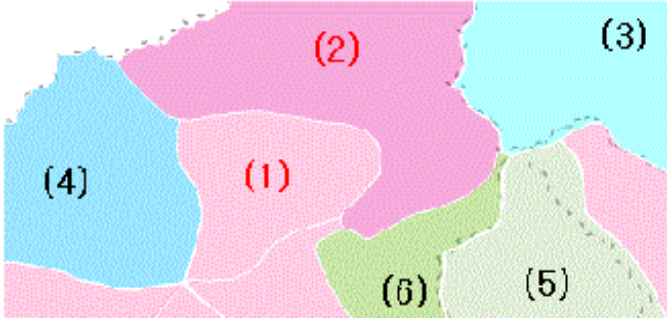
変電所 No			変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
				一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
東京都(多摩地区)	22kV	1	秋留	66	22	1	9	9	熱容量	10	10	不可 #2	-	-	-	-	※1
東京都(多摩地区)	22kV	2	三鷹	66	22	1	19	19	熱容量	20	20	不可 #2	-	-	-	-	※1
東京都(多摩地区)	22kV	3	車返	66	22	2	85	51	熱容量	45	45	可	34	-	-	-	※4
東京都(多摩地区)	22kV	4	みなみ野	66	22	2	66	33	熱容量	0	0	不可 #2	-	有り	-	-	※1
東京都(多摩地区)	22kV	5	町田	66	22	2	66	33	熱容量	0	0	不可 #2	-	有り	-	変18, 送100	※1 上位系(送100)による制約
東京都(多摩地区)	22kV	9	222	22	-	1	-	-	-	0	0	-	-	有り	-	-	6kV供給変圧器のため対象外
東京都(多摩地区)	22kV	11	221	22	-	1	-	-	-	0	0	-	-	有り	-	-	6kV供給変圧器のため対象外
東京都(多摩地区)	22kV	12	219	22	-	1	-	-	-	0	0	-	-	有り	-	-	6kV供給変圧器のため対象外
東京都(多摩地区)	22kV	15	214	22	-	1	-	-	-	0	0	-	-	有り	-	-	6kV供給変圧器のため対象外
東京都(多摩地区)	22kV	19	211	22	-	1	-	-	-	0	0	-	-	有り	-	-	6kV供給変圧器のため対象外

配電用変電所エリア空容量マッピングの記載方法について

○既にお申込み頂いている発電設備の連系状況を踏まえ、以下の凡例で配電用変電所の空容量、上位特別高圧系統の平常時出力制御の可能性を示しております。
※空容量の数値[MW]については、別紙「空容量一覧表」を参照願います。

凡例	内容	連系までの見通し
	現在配電用変電所の空き容量が不足し、配電用変電所及びバンクの増強等について連系のための対策が必要となる可能性が高いエリア。 または、上位特別高圧系統で連系に必要な対策が必要となる可能性が高いエリア。	上位系及び配電用変電所の増強等が必要となる場合、早期連系は困難。※
	現在配電用変電所の空き容量が不足し、配電用変電所及びバンクの増強、逆潮流対策等について連系のための対策が必要となる可能性が高いエリア。 または、上位特別高圧系統で連系に必要な対策が必要となる可能性が高いエリア。	上位系及び配電用変電所の増強、逆潮流対策等が必要となる場合、早期連系は困難。※
	上位特別高圧系統の平常時出力制御が発生する可能性が高いエリア (現在配電用変電所は空きあり)。	上位系の対策なしで連系可能な見込み。
	上位特別高圧系統の平常時出力制御が発生する可能性が高く、配電用変電所及びバンクの逆潮流対策等について連系のための対策が必要となる可能性が高いエリア(現在配電用変電所は空きあり)。	逆潮流等の対策後連系可能。
	上位特別高圧系統の平常時出力制御が発生する可能性が低いエリア (現在配電用変電所は空きあり)。	上位系の対策なしで連系可能な見込み。
	上位特別高圧系統の平常時出力制御が発生する可能性は低い、配電用変電所及びバンクの逆潮流対策等について連系のための対策が必要となる可能性が高いエリア(現在配電用変電所は空きあり)。	逆潮流等の対策後連系可能。

※平常時出力制御の可能性の有無に関わらず、ノンファーム型接続適用電源となります。(低圧10kW未満の電源を除く。)



(1), (2), (3), (4), (5), (6) : 配電用変電所のエリア番号

○本資料は高圧(2,000kW未満)にて連系予定の発電設備を対象としております。
上記に関わらず50kW未満の太陽光発電設備等は「空容量マッピング」対象外です。

資料作成日 2025年5月9日
転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

配電用変電所エリア運用容量一覧表の留意事項について

- (1) 空容量と平常時出力制御の可能性は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。
その結果、空容量と平常時出力制御の可能性が変更となる場合があります。
- (2) 原則として熱容量に基づく空容量と平常時出力制御の可能性を記載しております。
その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (3) 配電用変電所のため、N-1電制は適用不可となります。
- (4) 平常時出力制御の可能性がある設備欄は、平常時出力制御が発生する可能性について、想定潮流の合理化の考え方*に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定し、該当設備を記載しております。
* https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryou.html
- (5) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開しておりません。
- (6) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。
- (7) 平常時出力制御の可能性の有無に関わらず、ノンファーム型接続適用電源となります。(低圧10kW未満の電源を除く。)
- (8) 予想潮流については「需要・送配電に関する情報」をご覧ください。なお、2023年度末から順次公開範囲を拡大する予定です。

東京都(多摩地区)系統連系空容量マッピング ～配電用変電所エリア～



資料作成日 2025年5月9日

転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
		一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
東京都(多摩地区) 1	保谷	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 2	久留米	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 3	西北原	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 4	田無	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 5	清瀬	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	9	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 6	吉祥寺	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 7	井之頭	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 8	西久保	66	6.6以下	3	42	44	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 9	三鷹台	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送108	上位系(送108)による制約
東京都(多摩地区) 10	三鷹	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 11	若葉町	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 12	柴崎	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	18	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 13	狛江	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 14	飛田給	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 15	境	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区) 16	向台	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区) 17	鈴木町	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区) 18	小平	66	6.6以下	4	66	69	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区) 19	小金井	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区) 20	貫井	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区) 21	久米川	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区) 22	東村山	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区) 23	八坂	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区) 24	青梅橋	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区) 25	柏町	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送98)による制約

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
		一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
東京都(多摩地区) 26	国分寺南	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区) 27	恋ヶ窪	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区) 28	北山	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区) 29	砂川	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 30	国立	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	9	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 31	府中	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送117	上位系(送98)による制約
東京都(多摩地区) 32	井口	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 33	梶野	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 34	車返	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	9	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 35	調布	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 36	浅間町	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 37	調布ヶ丘	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 38	布田	66	6.6以下	3	28	29	熱容量	9	9	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 39	矢崎	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 40	稲城	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 41	長峰	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 42	東大和	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 43	村山	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 44	緑町	66	6.6以下	2	57	59	熱容量	29	29	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 45	昭島	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 46	高松	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 47	南柴崎	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 48	高幡不動	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 49	谷保	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 50	中河原	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	

東京都(多摩地区)

配電用変電所エリア運用容量一覧表

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
		一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
東京都(多摩地区) 51	平山	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 52	聖蹟桜ヶ丘	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 53	落合	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 54	高幡	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 55	由木	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 56	石川町	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 57	小作	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 58	貝取	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 59	別所	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 60	日野	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 61	北野	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 62	元横山	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 63	八王子	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 64	千人町	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 65	大楽寺	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 66	明神町	66	6.6以下	2	57	59	熱容量	29	29	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 67	片倉	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 68	みなみ野	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 69	寺田	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	18	18	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 70	浅川	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 71	鶴川	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送東京(23区)66kV45) による制約
東京都(多摩地区) 72	図師町	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	18	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送東京(23区)66kV45) による制約
東京都(多摩地区) 73	木曽	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	-	
東京都(多摩地区) 74	森野	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	-	
東京都(多摩地区) 75	町田	66	6.6以下	4	76	79	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	

東京都(多摩地区)

配電用変電所エリア運用容量一覧表

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
		一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
東京都(多摩地区) 76	青梅	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 77	箱根ヶ崎	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 78	瑞穂町	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 79	福生	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 80	加美平	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 81	拝島	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 82	中神	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 83	師岡	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 84	根ヶ布	66	6.6以下	1	19	19	熱容量	18	18	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 85	沢井	66	6.6以下	1	9	9	熱容量	9	9	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 86	奥多摩	66	6.6以下	1	9	9	熱容量	3	0	不可	-	有り	-	-	上位系(送東京(23区)66kV10)による制約
東京都(多摩地区) 87	秋留	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 88	増戸	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 89	大久野	66	6.6以下	2	19	19	熱容量	7	7	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 90	小峰	66	6.6以下	2	19	19	熱容量	9	9	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 91	犬目	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 92	下清戸	154	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 93	前沢	154	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	送108	上位系(送108)による制約
東京都(多摩地区) 94	残堀	154	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 95	郷地	154	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	9	不可	-	-	-	-	
東京都(多摩地区) 96	原町田	154	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約
東京都(多摩地区) 97	成瀬	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送144, 送92	上位系(送92)による制約